



日本聖公会員は世界各地の何百万人もの聖公会員と共に毎年7月に海の日を祝います。船員（シーフェラーズ）として世界各地で働き、日常使用する物品の9割を私たちに届ける人々のため、共にこの日に祈ります。また、普段目にしない150万人の船員を物心両面でサポートし友情を育む日本および世界各地のザ・ミッション・トゥー・シーフェラーズ（MTS）を惜しみなく支援します。

MTSのミニストリーはマルコ福音書（6:7-13）にある、宣教の生涯に弟子たちを遣わす際のイエスの言葉を深く受け止めます。快適な自宅を離れ、キリストのメッセージを各地に伝える働きのため弟子たちはイエスに呼ばれました。「イエスは12人の弟子を呼び、2人ずつ組にして送り出された」（マルコ6:7）。同様の呼びかけに私たちMTSは応え、世界中の船員にキリストの愛をもたらします。快適な教会を後にし、世界中の商船で働く人々にキリストの愛を携えます。



全ての階層、国籍、宗教の船員支援のため、MTSは71か国260の港で活動しています。チャプレンおよびボランティアの世界的ネットワークを通じ、訪船、立寄センター、各種の福祉および緊急サポートサービスなど物心両面での支援を船員に提供しています。海賊行為、難破、最愛の人との別離は船員が直面する問題のごく一部です。いかなる問題に直面しても援助、助言、支援を最寄りのMTSから受けられることを船員は知っています。

「多くの船員にとって港のチャプレンは人生で最も重要な人の一人です。乗船したチャプレンの存在自体に安心感を覚えます。船員にとってチャプレンは良き助言者、相談相手、精神的案内者、父親像、家族です。」 — インド人船員

MTSの全ての活動の中心は船員に安らぎを与えることです。150万人の商船乗務員である船員のためMTSは存在します。

クリス

クリスにとって、クリスマスに海上にいることは日常生活上の不自由の一つに過ぎません。フィリピン出身のクリスは16年間家族と離れて働いて



おり、私たちのサービスをととても頼りにしています。他の何千もの船員同様、髭剃り、本、毛糸の帽子、チョコレートなどのクリスマス・プレゼントをクリスは受け取りました。世界各地のセンターを訪れる船員に、昨年私たちは1万ものクリスマス・プレゼントを贈ることが出来ました。これら質素なプレゼントがどれほど喜びを与えるか、私たちはいつも感動します。与えるという単純な行為は意義深く、心と体が世界から隔絶されたと頻繁に感じる海の人にクリスマスの善意と友情の手を差し伸べます。

船員が必要とするとき、私たちはそこにいます。

緊急対応

心的外傷後ケアおよび惨事ストレスカウンセリングの訓練を受けた福祉チームがいる私たちは、惨事、海難事故、個人の危機などに迅速に対応しています。

センターでのもてなし

乗務員が船外でリラックスし、他人に知られることなく助言、相談を受けられるよう、安全で温かい環境を需要のある場所に提供しています。



送迎

荒涼とした港から何百、何千もの船員を私たちのセンターおよび商店街、銀行、時間が許せば観光地までマイクロバス、乗用車で送迎しています。

病院、拘置所訪問

船員が怪我をしたり行政に拘置された場合、福祉チームが定期的に訪問し、医療、法的支援手配の手助けに対応します。

精神的支援

キリスト者の理念に沿ってMTSは精神的助言および大手宗教団体の礼拝場所に関する情報を船員に提供できます。要請があればキリスト教礼拝を船上またはセンターで行います。



連絡施設

ふるさとの最愛の人とつながるよう、船員が港にいる間、船内またはセンターで無料Wi-Fiスポットを提供しています。

訪船

到着に際し、福祉チームが乗務員を港で歓迎するために訪問します。業務により上陸できない乗務員にはモバイル通信を提供します。乗務員の要請に応じ物心両面の支援、助言を提供します。



国内のMTSは苫小牧、神戸、横浜にあります。日本聖公会員のご支援、寄付・献金、祈りにこの場をお借りし深く感謝申し上げます。船員のサポートに努める私たちを海の日祈りに覚え、ご支援ください。